８／９（金）の発表

報道発表資料の配付日時　８月９日（金）17時30分

発表項目 （行事名）	渡島管内・木古内漁港（札苅地区）における赤潮の発生について		
記者レクチャーのお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	８月９日に渡島管内・木古内漁港（札苅地区）において、赤潮が発見され、道総研函館水試による顕微鏡検査で「ヘテロシグマ・アカシオ」が確認されました。 同種は、爆発的に増殖すると養殖魚などにへい死を引き起こすことがあることから、西日本などでは注意報の対象種とされていますが、道内ではこれまで同種による漁業被害が発生した事例はありません。 ○ 発見日時：８月９日（金）11時 ○ 発見場所：木古内漁港（札苅地区）内 ○ 顕微鏡検査結果： 優先種　*Heterosigma akashiwo* ：21,350細胞/mL) なお、 現時点で、漁業被害等の報告はありませんが、８月９日に渡島管内の漁協、市町に情報提供し、注意喚起を行っています。		
参考	北海道沿岸の赤潮に関する情報ホームページ https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/akashio_info.html		

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 水産記者クラブ

担当 （連絡先）	水産林務部　森林海洋環境課（担当者：石本） ＴＥＬ　ダイヤルイン　０１１－２０４－５４７１ 内線　２８－８０８

１．発見日時	令和６年(2024 年)８月９日（金）11:00
２．発生海域名	木古内町　木古内漁港（札苅地区）
３．発生状況（規模、形状等）	港内荷さばき所前（図１）において、幅 25m 長さ 15m 程度の範囲（図２）
４．優占種	*Heterosigma akashiwo* 21,350 細胞/mL
５．その他	本種は、濃密な細胞密度による赤潮を形成すると養殖魚類などのへい死を引き起こす場合があることが知られており、赤潮発生海域での魚介類の蓄養や活魚用海水の採水等には注意が必要とされる。
６．参考図	

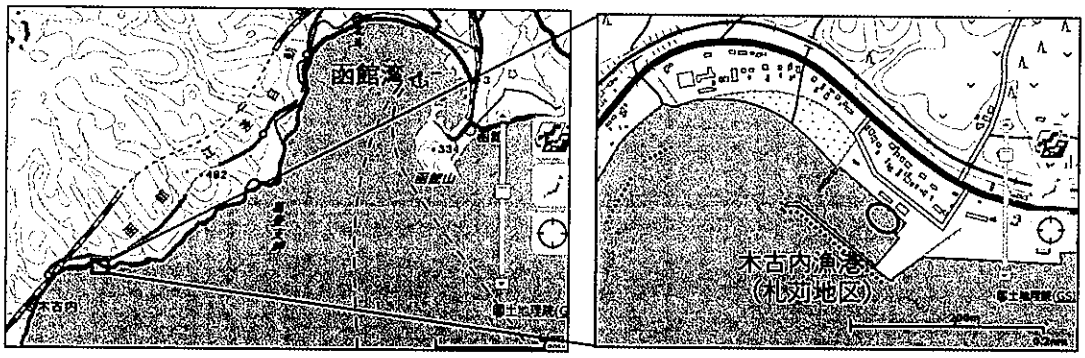

図１　赤潮発生場所の位置（右地図赤丸の範囲）

地理院地図（国土地理院）https://maps.gsi.go.jp/を基に道総研作成

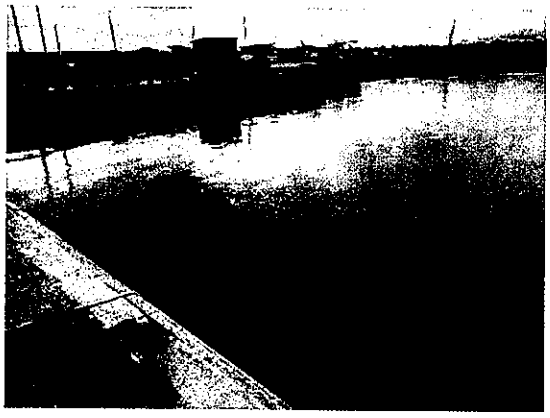

図２　海水の着色状況

図３　確認された *H. akashiwo* の外観